

令和 7 年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

令和 7 年 7 月 1 日

内閣府大臣官房総務課

令和 7 年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(学校安全関係)

〔団 体〕

愛媛県東温市立東谷小学校	(文部科学省)
大阪府立北摂つばさ高等学校	(文部科学省)
香川県丸亀市立栗熊小学校	(文部科学省)
鹿児島県志布志市立通山小学校	(文部科学省)
広島県海田町立海田南小学校	(文部科学省)
北海道南富良野町立南富良野小学校	(文部科学省)

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	えひめけん どうおんしりつひがしだにしょうがっこう 愛媛県東温市立東谷小学校
所 在 地	愛媛県東温市
代 表 者	なかした やすし 校長 中下 康
功 績 の 概 要	教育目標「健康で明るく すなおな心で がんばる児童の育成」の下、地域安全ボランティア、まもるくんの家、青色防犯灯車載車による見守り活動等、学校・家庭・地域が連携した学校安全に取り組むとともに年間指導計画に基づいた「命」を大切にする教育を行ってきた。具体的には、地域にある国道での事故がないよう家庭・地域への協力依頼はもとより、教職員の交通安全指導を現地にて行い、児童の交通安全意識を高めた。また、地域の自主防災会とも連携し自助・共助の意識高揚に努め、家庭や地域で生きるよう実践力の向上を図る学習をすすめることにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	おおさかふりつほくせつつばさこうとうがっこう 大阪府立北摂つばさ高等学校
所 在 地	大阪府茨木市
代 表 者	かわぐち さとし 校長 川口 賢志
功 績 の 概 要	心と身体の安全を両輪に、安心して安全な居場所としての学校づくりを目標としている。心の安全として、平成 23 年度より東日本大震災復興支援現地ボランティア活動を実施。被災地の高校生との交流を通して他者尊重と自己有用感の育成を中心に指導し、その結果「自助」「互助」への行動力だけでなく、「思いやる」、「感謝する」など人間的な成長も見られるようになった。また、身体の安全として交通安全、特に自転車免許について地域ぐるみで指導を充実させ、その結果、「公正である」、「ルールやマナーを守る」意識の向上がみられた。令和 6 年度には、KDDI と連携し、ながらスマホの危険性を体験する実証実験を行った。さらに、「Safety Bicycle 推進校」に指定され、他の推進校と情報交換を積極的行ったり、朝の登校時に校門前で自転車の安全運転について呼び掛けたりするなど、生徒が自ら自転車の安全利用を考え、交通事故の減少に努めるなど安全教育の推進に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	かがわけん まるがめしりつくりくましようがっこう 香川県丸亀市立栗熊小学校
所 在 地	香川県丸亀市
代 表 者	みやもと よしお 校長 宮本 義夫
功 績 の 概 要	学校目標「ふるさと栗熊を大切に想い、自ら行動し、共に生きる子どもの育成」の下、地域の活動等と関連させた「交通安全教育の視点に立った授業実践」、委員会活動を中心として学校の課題から子どもの自発的な行動を引き出し活動した「栗っ子AKB（歩こう・かならず・ぼくわたし）隊による安全な廊下歩行の呼びかけ」や「体育保健委員会によるけがマップの作成」、保護者や地域ボランティアとの連携を図り、自分たちの行動を振り返り活動した「安全な登下校を行うための地区別児童会や登校班班長会」、関係機関との連携を図り、子どもたちの様々な交通場面における危険について理解を深め、実践力を高めた「交通安全教室・自転車教室」や「交通安全・省エネトラック授業」、「校内避難訓練」の参加や計画的な情報モラル授業などを実践することにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	かごしまけん しぶしりつとおりやましょうがっこう 鹿児島県志布志市立通山小学校
所 在 地	鹿児島県志布志市
代 表 者	しんむら あつし 校長 新村 篤
功 績 の 概 要	教育目標「人間性豊かで創造性に富み、心身ともにたくましい児童を育てる」を掲げ、児童自ら考え、判断し、命を守るための行動ができるよう「段階的な地震・津波避難訓練」を実施した。 また、防災意識を高めるために校区内のフィールドワークによる「タウンウォッチング等の防災学習」、安全体制・防災体制の確立と防災教育を推進する「防災推進委員会」の実施及び、学校と地域が一体となった研修会や避難訓練、防災フェスタの実施など、家庭や地域、関係機関と連携を密にし「地域とともにある学校安全に関する取組」を行ったことにより、安全教育や防災教育の推進、及び地域防災に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	ひろしまけん かいたちちょうりつかいたみなみしょうがっこう 広島県海田町立海田南小学校
所 在 地	広島県安芸郡海田町
代 表 者	いしかわ かずあき 校長 石川 和明
功 績 の 概 要	平成 30 年西日本豪雨災害で、裏山からの土砂災害によって被災した経験を基に、学校教育目標「考え 実践する 海田南っ子」の下、自分や自分の大事な人の命を守るために行動する児童の育成を目指し、「ひろしまマイ・タイムライン」の活用、外部人材の招聘等による防災教育を毎年計画的に継続している。その結果、児童だけではなく、その家庭や地域においても災害時の避難行動を考えさせ、実際の避難につなげる等、安全教育、とりわけ、防災教育に多大な貢献をした。 また、学校教育目標と安全教育を通じて目指す姿「全ての児童生徒等が安全に関する資質・能力を身に付ける」と関連付け、さらに防災教育で培った指導を、交通安全・生活安全・新たな危機事象の領域での取組にも広げることで、自分や自分の大切な人の命を守ることを積極的に考えようとする児童が増えると共に、家庭や地域での安全意識の高まりも見られるようになった。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文部科学省
名 称	ほっかいどう みなみふらのちょうりつみなみふらのしょうがっこう 北海道南富良野町立南富良野小学校
所 在 地	北海道空知郡南富良野町
代 表 者	ばば やすひで 校長 馬場 泰栄
功 績 の 概 要	教育目標「明日を切り拓く 心豊かで たくましい子ども」の下、自然災害に対する正しい判断と適切な行動のできる力を育てることを目指し、関係機関等と連携した「防災訓練」、児童や保護者が緊急時における安全対応について理解する「保護者引渡し訓練」や「安心安全メールの全保護者登録」、北海道実践的安全教育モデル構築事業における、南富良野町防災教育のモデルステップの構築などを行っている。 また、交通事故防止を徹底するため、P T A や地域防災組織と連携した「交通安全指導」、不審者やS N S の普及に伴う犯罪被害から身を守ることを目指し、警察や通信事業者と連携した「防犯・安全教室」を実施するなど、安全教育の推進に多大な貢献をした。

(連絡先)

内閣府大臣官房総務課制度室（公式制度担当）

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL 03-5253-2111（内30941）